

令和2年 10月 1日(木) 中央学校給食センター

【献立名】 コッペパン 牛乳 えびと大豆のから揚げ
いもいもサラダ 冬瓜と肉団子のスープ お月見ゼリー



【ひとロメモ】

十五夜について知ろう

(食事と文化)

「月々に、月見る月は多けれど、月見る月は、この月の月」と昔の人がよんだ歌があります。

「この月の月」というのは、旧暦の8月15日の月のことで、今年は今日の夜に見える月です。

この日の月は中秋の名月、または十五夜と言って、1年の中で、月が一番美しく見える日です。満月を鑑賞するこの行事は中国ではじまり、平安時代に日本に伝わってきました。この日には、昔から里芋や団子、枝豆など、その年にとれた食べ物をお供えし、すすきを飾り、静かに満月を眺めました。また、里芋をお供えすることから「いも名月」と呼ぶこともあります。

今日は、お月見ゼリーがついています。味わっていただきましょう。

令和2年 10月 1日(木) 第二学校給食センター

(献立名) ミルクパン 牛乳 さといものフリッター
きゅうりのサラダ 冬瓜と肉団子のスープ煮 お月見ゼリー



【ひとメモ】

十五夜について知ろう

(食事と文化)

月見は、十五夜と十三夜に、秋の収穫物を供えて月をながめる行事です。

月見のお供えものには、ススキや団子、さといもなどがあり、それぞれに意味があります。月見のススキは、「依代(よしろ)」「神がよりつくもの」といわれています。団子は、米を粉にして作った団子で、収穫への感謝の意味があります。そのほかさといもは、十五夜の時期がさといもがとれる時期でもあり、その恵みに感謝をする意味があります。

今年の十五夜は今日10月1日です。美しい月が見られるといいですね。

令和2年 10月 1日(木) 飯山学校給食センター

【献立名】 コッペパン 牛乳 冬瓜と肉団子のスープ
いもいもサラダ えびと大豆のからあげ
お月見ゼリー

《今日の丸亀産の食材》
冬瓜、葉ねぎ、きゅうり



【ひと口メモ】

十五夜について (芋名月)

(食事と文化)

今日のめあては「十五夜について知ろう」です。

昔の人が詠んだ歌に「月月に、月見る月は多けれど、月見る月は、この月の月」という歌があります。この歌は、「毎月のように月を鑑賞できる月があるけれど、名月を見る月といえばまさに今月のこの月だね」という意味だそうです。「この月の月」というのは、旧暦の8月15日の月のことで、今年は今日、1日の夜に見える月です。中秋の名月、または十五夜といって一年中で月がいちばん美しく見える日です。

満月を鑑賞するこの行事は、中国で始まり平安時代に日本に伝わってきました。この日には、昔から里芋、だんごなど、その年にとれた食べものをお供えし、すすきを飾り、静かに満月を眺めました。特に里芋をお供えすることから「いも名月」と呼ぶこともあります。

今日の給食ではいも名月にちなみ、里芋、さつまいも、じゃがいもの3種類のいもを使ったサラダが登場しています。